

Aeon
Fantasy

株式会社イオンファンタジー

東証一部、証券コード:4343

会社説明会資料

～こどもたちの笑顔は、世界を元気にする魔法です～



社是・事業ドメイン(国内・海外共通)

<社是>

**遊びを通じて、夢と楽しさとふれあいを提案し、
地域社会に奉仕しよう**

<ビジョン>

アジアの人々の暮らしの中に、遊びを通じた豊かなライフスタイルを提供

室内ゆうえんちの多店舗展開



◇多彩な子供向け遊具・ゲーム機をそろえた
当社の主力店舗

◇幼児向け遊具やごっこ遊びに特化した
室内公園

店舗数の状況(2014年8月末現在)

	Mollyfantasy	Kidzooona	その他	計
日本	321	2	7 (6)	330 (6)
中国	51 (4)	6	0	57 (4)
マレーシア	40	6	3 (2)	49 (2)
タイ	15	13	0	28
ベトナム	1 (1)	1 (1)	0	2 (2)
カンボジア	1 (1)	1 (1)	0	2 (2)
海外計	108 (6)	27 (2)	3 (2)	138 (10)
合計	429 (6)	29 (2)	10 (8)	468 (16)

注1: ()内数値は内数で、FC等(業務提携契約、ライセンス契約、レベニューシェアを含む)の店舗数です。

注2: キッズーナ業態、モーリーファンタジー業態との併設店舗は2店舗とカウントしております。

国内アミューズメント市場

(単位:億円)

順位	企業名	実績(2012年度)
1位	N社	480
2位	イオンファンタジー	437
3位	S社	427
4位	R社	338
5位	A社	164
6位	W社	143
7位	F社	129

2015年2月期 第1四半期の連結業績

2015年2月期 第1四半期連結（2014年3月1日～2014年5月31日）

（単位：百万円）

	2014/2期 第1四半期 (前期)	2015/2期 第1四半期 (当期)	前年 同期比
売上高	11,398	11,425	+0.2%
売上総利益	1,120	1,271	+13.4%
販管費	742	748	+0.8%
営業利益	377	522	+38.2%
営業外損益	44	△43	---
経常利益	422	479	+13.6%
税引前当期純利益	377	468	+24.0%
当期純利益	148	184	+23.7%

《セグメント情報》

（単位：百万円）

	国内	海外
売上高	10,476 (△4.3%)	948 (454)
営業利益	573 (+23.3%)	△50 (△87)

国内()内は前年同期比増減率
海外()内は前年同期実績値

当社オリジナル遊具と海外調達遊具の拡大



◇オリジナル遊具の拡大による
差別化強化
⇒2016年には売上比30%



◇遊戯機械の海外調達は
今後も拡大予定
⇒2016年には調達率40%



都市型商業施設への出店

〈東京こども区 こどもの湯〉



◇東京スカイツリータウン
ソラマチ5階に出店(2014年8月)

史上最大級8万8千個の
ボールプール



東京スカイツリータウンと
ソラマチの人気スポット

東京こども区
こどもの湯 完備

～史上最大級のボールプール温泉～



共同仕入によるコスト削減

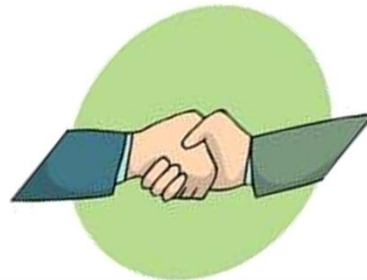
＜遊戯機械＞



＜プライズ景品＞



◇ファンフィールド社(ダイエーグループ)との共同仕入によるコスト削減



株式会社イオンファンタジー

海外への出店状況(2014年8月末現在)

※ 下図で、M:はモーリーファンタジー、K:はキッズーナ、他:はその他の業態を表す。また、キッズーナ業態とモーリーファンタジー業態との併設店舗は2店舗とカウントしている

中国における出店状況



中国店舗数⇒57店舗

ASEAN地域における出店状況



ASEAN店舗数⇒81店舗

<中国>ブランド認知度向上と新規出店の拡大

- ◇前期25店舗、今期40店舗の新規出店
- ⇒中間層の拡大で激増する地元商業集積から出店要請が拡大
- ⇒当社の認知度の向上と日本の安心安全ブランドが集客の柱に！



<莫莉幻想中山興中広場店>



<莫莉幻想深圳绿景佐岭香颂店>



<莫莉幻想北京金隅万科城店>



<莫莉幻想惠阳永旺店>

<マレーシア> 出店エリアの拡大

前期は16店舗の新規出店。内2店舗は東マレーシア地域にエリア拡大

<モーリーファンタジーサマーモール店>



<モーリーファンタジーシティーワン店>



<タイ>キッズーナ業態の拡大

前期は11店舗を新規出店

「Mollyfantasy」業態と「Kidzooona」業態の併設店舗を展開し、タイの人気スポットとして注目



<ザモール・ナムウォンワン店>



アセアンでの事業展開エリアの拡大

- ◇フィリピン子会社設立⇒2014年5月
⇒今期中の1号店開店をめざす
- ◇インドネシア子会社設立⇒2014年11月予定

- ◇カンボジアでのFC展開を開始⇒2014年6月
⇒「Mollyfantasy」業態と「Kidzooona」業態の
併設店舗を展開

<イオンモール プノンペンショッピングセンター>



社会貢献活動

<ファンタジースマイルデー>

— 毎月11日は「あそんで募金」—



こどもの夢の実現！



社会福祉施設児童の
無料招待会

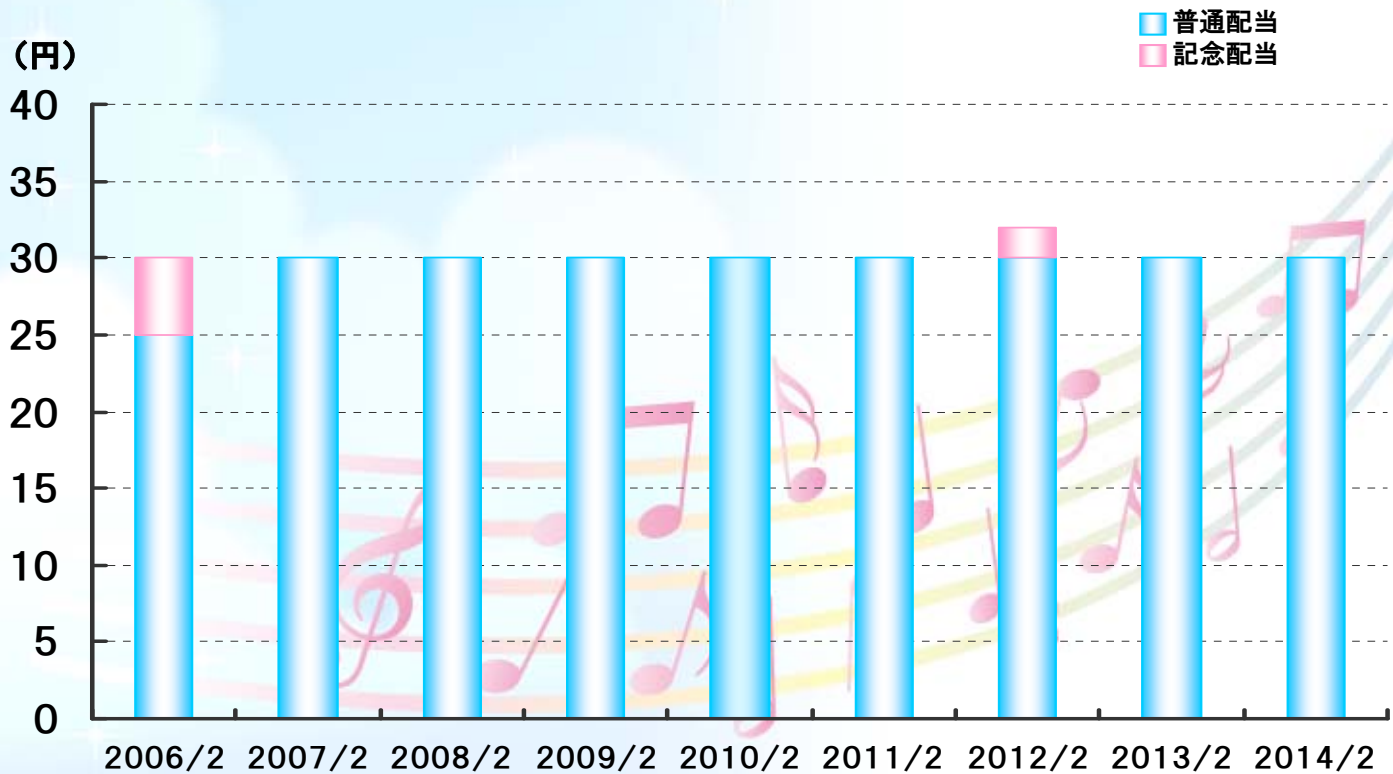
ニホンヤマネを守る運動



株主への利益配分

■ 配当方針: 継続的安定配当

2015/2期 普通配当30円(予定)



魅力ある株主優待制度



<100株以上の株主様>

- ① 3000円相当の施設利用
- ② 魚沼産コシヒカリ新米3キロの進呈

※2015年2月の株主対象

<1000株以上の株主様>

- ① 6000円相当の施設利用
- ② 魚沼産コシヒカリ新米5キロ
または 胡蝶蘭の進呈

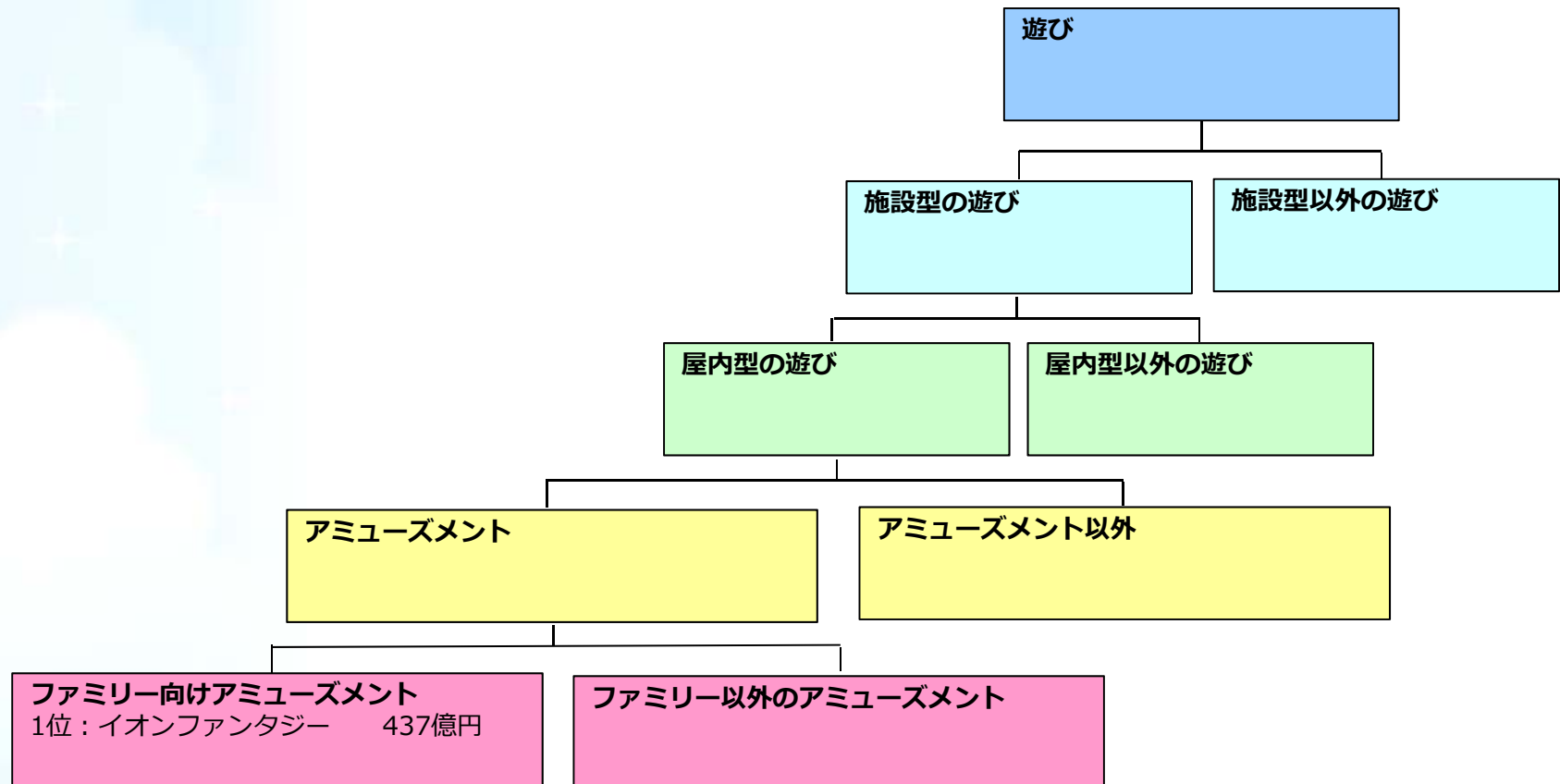
※2015年2月の株主対象



2020年に目指す姿

われわれは、何をを目指すのか？

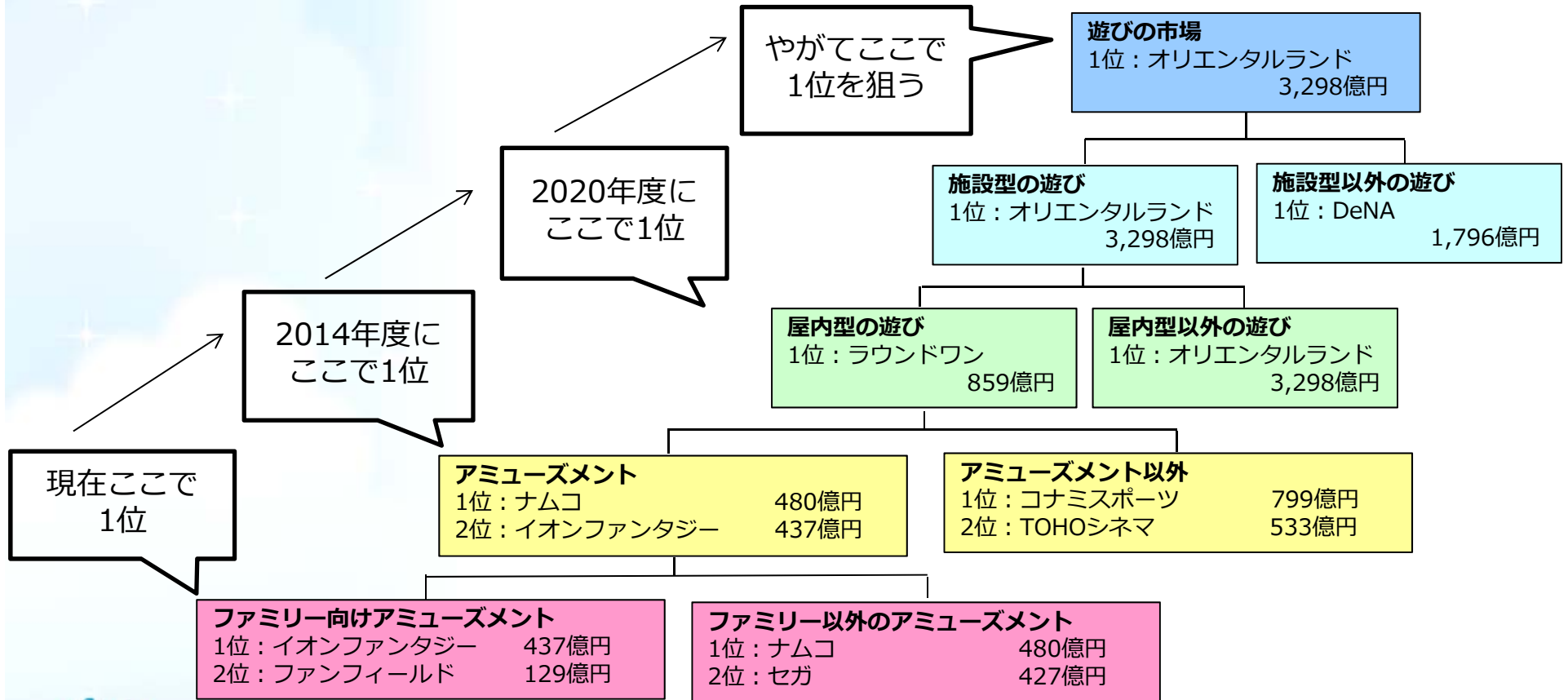
社是：遊びを通じて夢と楽しさとふれあいを提案し地域社会に奉仕しよう



2020年に目指す姿

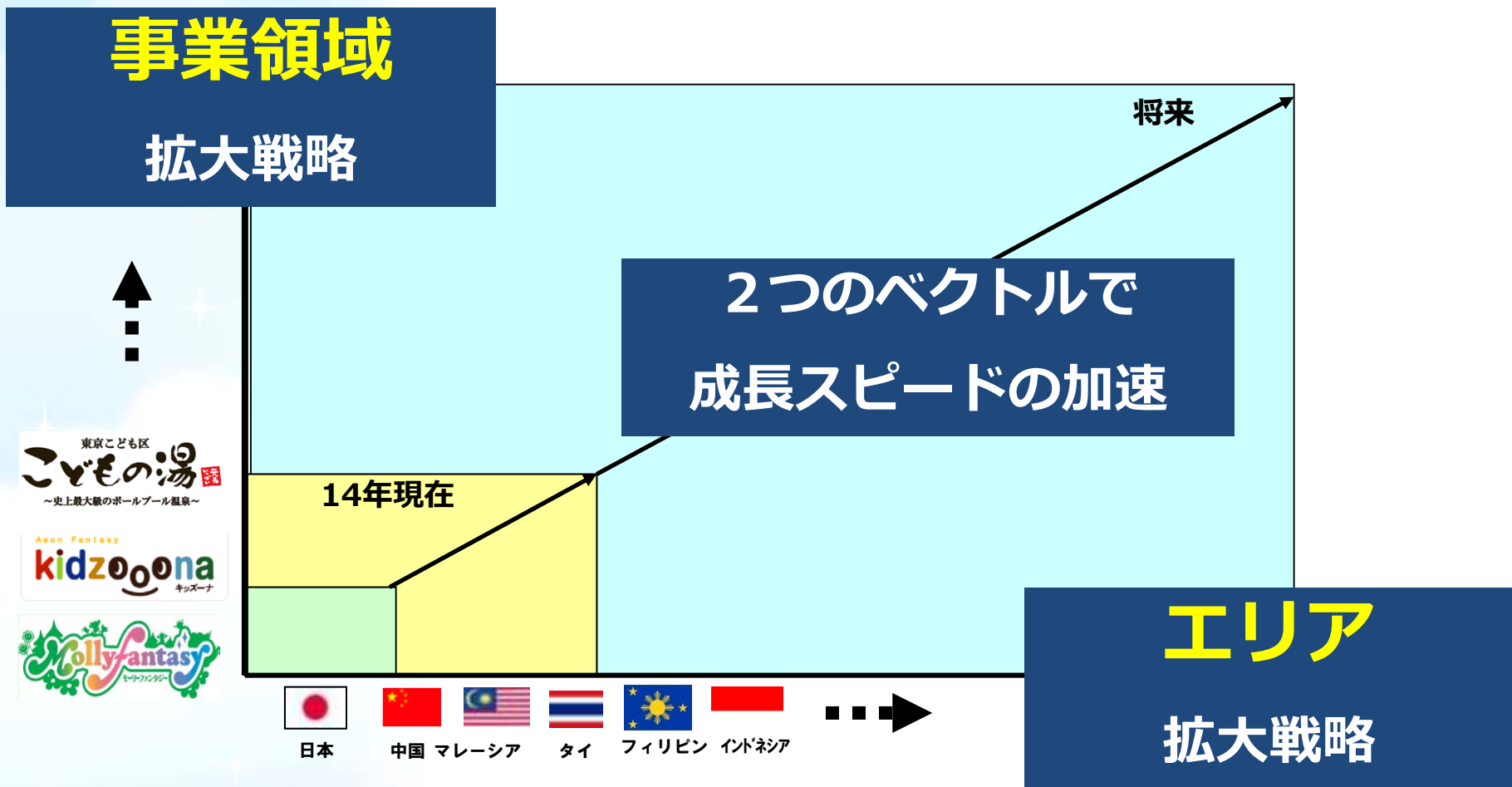
われわれは、何をを目指すのか？

社是：遊びを通じて夢と楽しさとふれあいを提案し地域社会に奉仕しよう



2020年に目指す姿

< 2つの成長ベクトル >



2020年戦略目標

•イオンファンタジーは

アジアの人々の暮らしの中に
遊びを通じた
豊かなライフスタイルを提供します

2020年 戦略目標

売上高

1,000 億円

国内 600億
海外 400億

13年度の **2倍**

店舗数

1,300 店舗

国内 400店舗
海外 900店舗

13年度の **3倍**

営業利益

100 億円

国内 60億
海外 40億

13年度の **4倍**

2015年2月期 連結業績予想

2015年2月期の連結業績予想

2015年2月期連結（2014年3月1日～2015年2月28日）

（単位：百万円、％）

	2014/2期 実績	2015/2期 予想	前期比（％）
売上高	46,541	50,000	+7.4
営業利益	2,526	3,000	+18.3
経常利益	2,635	3,000	+13.4
当期純利益	1,107	1,400	+25.3
1株当たり当期純利益（円）	61.06	77.18	-
1株当たり配当金（円）	30.00	30.00	-

連結業績予想の前提

(単位:百万円)

(単位:百万円)


就職	国内	海外
売上高	45,000 (前期44,119)	5,000 (前期2,458)
営業利益	3,400 (前期3,077)	△400 (前期△541)

	国内	海外
設備投資	6,000	4,200
減価償却	6,100	
既存店伸び率	101%(税込) ※税抜98.2%	中国:115% マレーシア:100% タイ:108%

連結業績予想の前提(新規出店)

2014年新規出店(直営)

	新規出店	累計
日本	12	333
中国	40	75
マレーシア	15	58
タイ	10	23
その他(フィリピン、インドネシア)	3	3
合計	80	492



業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。